

プレ大会から見る医療・介護の最新情報

◆ プレ大会、次々に開催 ◆

9月に開催される「全国の集いin岡山2014」へ向けて、各地でプレ大会が開催されています。今年度は例年より多くのプレ大会が予定されており、3月から5月の3ヶ月の間にも4回のプレ大会が開催されました。本来なら、それぞれのプレ大会の報告を個々に行っていますが、今号において、まとめて報告することにしました。

デジタルアーカイブスに
プレ大会報告を追加!!

会員の皆様、デジタルアーカイブスに
次のプレ大会の情報を追加しました。

- ・奄美プレ大会2014年3月22日～23日
- ・山陰プレ大会2014年5月18日
- ・名古屋プレ大会2014年5月24日

是非とも、ご覧下さい。

奄美プレ大会

大会名	奄美プレ大会
タイトル	独居高齢者を支えるシマづくり
日時	2014年3月22日(土)～23日(日)
場所	奄美観光ホテル



座長・徳田 英弘
(ファミリークリニックネリヤ)

演者・小笠原 文雄
(日本在宅ホスピス協会会長・小笠原
内科理事長)

「おひとりさまを支える在宅ホスピスケア
〜ひとりで家で死ねますか〜」



基調講演

山陰プレ大会

大会名	山陰プレ大会
タイトル	これからの地域包括ケア 〜今私たちにできること〜
日時	2014年5月18日(日)
場所	鳥取大学米子キャンパス 記念講堂



座長・森本 益雄
(医療法人社団もりもと 院長)

演者・大田 仁史
(茨城県立健康プラザ管理者・茨城県立 医療
大学名誉教授)

「地域包括ケアにおける在宅療養支援診療所・かかりつけ医の役割」
〜地域リハビリテーションの核として〜

名古屋プレ大会

大会名	名古屋プレ大会
タイトル	地域包括ケア 「地域社会からの支援をどう調達するか」
日時	2014年5月24日(土)
場所	桑山ビル



座長・畑 恒士
(医療法人あいち診療会 理事長)

演者・猪飼 周平
(橋大学院社会学研究科教授)

「地域包括ケアの社会学論とその課題」

「予防」は時代のキーワード

- 疾病予防
- 介護予防



地域包括ケアは何のために

「ないから」(治療医学敗北説 by 医療関係者)
医療従事者の意識によって得られない病気を抱えながら生きるまともな高齢者が
暮らしやすい地域を創るにはQOLを重視した地域包括ケア

「から」(医療費抑制説 by 厚労省)
高齢者の増加に伴って医療費が増加し、持続可能な医療システムを構築する
ために、できるだけ多くの人が地域でケアできるようにした方がよい

「よいから」(支援観の歴史的変遷説 by 猪飼)
「よいから」(支援観の歴史的変遷説 by 猪飼)
は、メインストリームの意識が、福祉的な意識から、QOLを重視する
意識へと変化してきている。この新しい変遷によって充実しようとするものへ変化してきている。この新しい変遷
でヘルスケアを充実しようとする、おのずと地域包括ケア的なシステム

コメンテーター	シンポジスト	司会	シンポジウム
---------	--------	----	--------

小笠原 文雄	保 金満「行政」 (奄美市役所名瀬地域包括支援センター) 「独居高齢者を支えるシマづくり」	伊集院 珠美「看護師」 (大島郡医師会訪問看護ステーション) 「独居高齢者を支える看護」	勇 啓明「薬剤師」 (なつみ薬局) 「シマ(地域)づくりのために薬剤師は何かができるか」	増田 幸雄「介護支援専門員」 (居宅介護支援事業所奄美中央病院) 「シマ(Community)で独居高齢者を支える」	徳田 英弘「医師」 (ファミリークリニックネリヤ) 「独居高齢者を『看取りまで』支えるシマづくり」	苛原 実「医師」 (いちはら診療所理事長) 「独居高齢者を支えるシマ(地域)づくり」	藤村 淳子「看護師」 (あいち診療会理事)	野崎 義弘「医師」 (奄美市住用国民健康保険診療所所長)
--------	---	--	--	--	---	--	--------------------------	---------------------------------

在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク
第20回全国の集い(岡山2014奄美)大会

おひとり様を支える在宅ホスピス
～ひとりで家で死ねますか?～

平成26年3月22日(土)13:30~15:00
於:奄美山幸島ホテル
小笠原文雄
医療法人聖徳会 小笠原内科 院長
E-mail: b.ogasaw@orien.ocn.ne.jp
URL: http://www.geocities.jp/ogasawaranai
日本在宅ホスピス協会 会長
E-mail: n-hospice@cast.ocn.ne.jp
URL: http://sky.geocities.jp/nihonzaitaku

大田 仁史 谷口 晋		金田 弘子「看護師」 (医療法人もりもと 森本外科・脳神経外科医 院) 「認知症重度化予防実践塾の成果」	井上 耐子「市民」 (前鳥取県連合婦人会会長) 「琴浦町以西地区宮木の取り組み」	竹本 弘子「主任介護支援専門員」 (島根県浜田市地域包括支援センター) 「医療ケアの多職種連携を考える」 「浜田圏域認知症連携ネットワークの取り組み」	足立 融「歯科医師」 (ワイエーデンタルクリニック) 「食べる喜びは生きる喜び」	廣田 裕「医師」 (医療法人社団FOL とみます外科 プライ マリーケアクリニック)	「これからの地域包括ケア 〜今私たちにできること〜」
---------------	---	---	--	--	--	--	-------------------------------

座長: 高見 徹
(日南町国民健康保険 日南病院
院長)

演者: 谷口 晋
(鳥取大学医学部地域医療学講座教授)「地域
包括ケアを医学教育の中でどう伝えるか?」
鳥取大学の試み」

	畑 恒士 (医療法人あいち診療会 理事長) 「地域包括ケアに向けた取り組み とにかくできる ことから始めよう」	桑原 由次 (NPO法人セカンド リーグ埼玉理事・事務局長) 「地域包括ケア」と「都市型コミュニティ」	木村 久美子「看護師」 (小笠原訪問看護ステーションエゴ) 「独居ターミナル在宅死を支える力」	討論会 「地域の力をどう調達するか」		3つの説明 ① 患者が治ら ない病状・疾 病を抱え、機 能低下したこ と ② 安上がりだ けで、医療ニ ーズは格下す こと ③ ケアの質が 低い - 2014年10月 - 子どものア ドホリックに 関する
---	--	--	---	-----------------------	---	---

15年前に開催された岡山大会の プログラムをアツプしました

今回の岡山の青木大会長は15年前にも同じ岡山にて全国の集いを担当されたことを受け、これを機会に「第5回全国の集いin岡山1999」のプログラムをアツプいたしました。

現在、東京事務局として過去の大会を順次閲覧できるように資料のデジタル化を勧めておりますが、今回の岡山大会に合わせ、最近5年間のコンテンツに続きホームページからの閲覧を始めました。

15年前の岡山大会から何かを感じていただくことができると思います。

15年前といえば介護保険の施行前年であり、介護そのものがようやく一般的になり始めた頃にあたります。

また、当ネットワークにおいても、最近では聴きなれてい「実践交流会」という表現



もこの頃はまだ使われていなかったことから、やはり15年間の時の隔たりを感じてしまうことは否めません。

しかしながら改めて読んでみるとその内容に対して「15年間の『時』を感じる」と一ぱり

でなく、活動内容やその志に「時を」感じないこと」もできます。

創設当初から、当ネットワークの活動に

は、ある意味「時代に先がけた」部分があったことから見れば当然のことかもしれないということもできます。

15年を経て改めて振り返ることにより、これからの活動を進めていく上で、ある意味「大事な気づき」をもたらせてくれるかもしれません。そんな期待を込めて、会員限定ですがアツプさせて頂きました。

実践交流会の閲覧と同じく「会員専用サイト」よりお入りください。



摂食回復支援食



摂食回復支援食とは… 通常の食事を取ることが難しい方の食べる機能と栄養摂取を支援するための食事です。



お問い合わせ・資料請求の連絡先

イーエヌ大塚製薬株式会社
東京都千代田区富士見2-7-2 ステージビルディング13階

お問い合わせ窓口 **TEL.03-3515-0170**
月曜～金曜 9時～17時(祝祭日、年末年始、お盆を除く)

プレ大会予告

NPO在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク
第20回 全国の集い in 岡山2014

大阪プレ大会

第20回 全国の集い in 岡山 2014
関西地区 大阪プレ大会



「地域包括ケアシステムと在宅ケアを支える診療所市民の役割」
〈本音で語る在宅医療・ケアのこころ〉

日時 2014年7月13日(日)13:30~16:45 (開場:13:00)

場所 大阪リバーサイドホテル3階会議室 (〒550-0001 大阪府大阪市西区南堀江1-1-1)

参加費 NPO会員スタッフ…無料、非会員…500円

定員 150名 (申し込み締め切り 6月20日(金))
詳細は裏面をご確認ください

主催：NPO 在宅ケアを支える診療所市民全国ネットワーク

円 定員：150名(申し込み締め切り 6月20日(金))
日(金)
主催：NPO在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク

■内容

1、基調報告

「地域包括ケアと診療所市民の役割」今できていることと「NPO会長 苛原実

2、記念講演

「これからの社会保障(仮)」厚生労働省保険局総務課 長補佐 山下護

3、特別報告

「在宅医療・ケアのこころ」在宅今昔物語」松尾クリニック 松尾美由起

4、実践報告交流会

5、意見交流討論会

日時：2014年7月13日(日) 13:30~16:45 (開場：13:00)
場所：大阪リバーサイドホテル 3階会議室(〒550-0001 大阪府大阪市西区南堀江1-1-1) 西口より徒歩3分 電話 06-6928-3251
参加費：NPO会員・スタッフ：無料、非会員：500円

山口プレ大会

■第一部
子育てシンポジウム「子育てや保育に笑いを」
日時：8月30日(土)
場所：社会福祉法人 青藍会はあと保育園(山口市小郡平成町1-20) 電話083-976-2460
内容：10:00~11:00 はあと保育園・ハートホーム新山口 施設見学 11:10~13:00 子育てシンポジウム(ランチオンセ

食あり)
※引き続き参加の方についてはシャトルバスあり。

参加費：無料(軽食あり)

ミナー)
◎大田紀子氏(山口芸術短期大学講師)
◎衣川信直氏(山口芸術短期大学非常勤講師)

子育てシンポジウム「子育てや保育に笑いを」
日時：8月30日(土)
場所：社会福祉法人 青藍会はあと保育園(山口市小郡平成町1-20) 電話083-976-2460
内容：10:00~11:00 はあと保育園・ハートホーム新山口 施設見学 11:10~13:00 子育てシンポジウム(ランチオンセ

竹内孝仁教授による

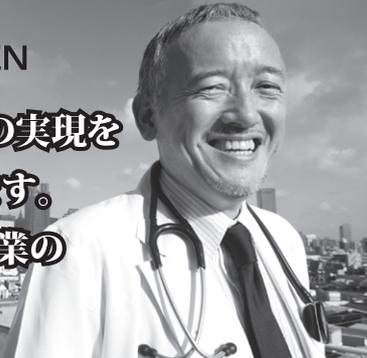
第4回 認知症を治すケア研究会 in 山口
日時：8月30日(土)
場所：山口県総合保健会館 山口市吉敷下東3-1-1
TEL083(924)2200
内容：13:30~17:00 認知症について

◎竹内孝仁教授(国際医療福祉大学大学院) 日時：8月31日(日)
場所：同
内容：10:00~15:00 事例発表・事例検討
◎詳細については調整中
参加費：3000円

エレクトロニクスで病魔に挑戦

NIHON KOHDEN

わたしたちが、夢の実現をお手伝いいたします。
すべては、**医院開業の成功のために。**



61A-0294

60 おかげさまで創立60周年
ヘルスケアの未来を拓く

〒161-8560 東京都新宿区西落合1-31-4
創立/1951年8月
事業内容/医用電子機器の開発・製造・販売、医院開業支援

日本光電 医院開業支援 **検索**

<http://www.nihonkohden.co.jp/iryo/practice/>
E-mail :Kaigy@mb8.nkc.co.jp

理事会報告

理事会報告 (2013年度 第4回)

開催日: 2014年5月25日 10:00 ~ 13:00

場所: 名城大学 名駅サテライト

出席理事: 苛原実、長縄伸幸、藤村淳子、畑恒士、石田一美、桑原由次、福田善晴、青木佳之、吉永隆行、岡崎和佳子、村山善紀、井村隆、吉井敦子、長純一、大澤誠、小林るつ子(代理: 砂場泰浩)

欠席理事: 森本益雄、金井秀樹、宮坂圭一、多湖光宗、渋谷温之、太田秀樹、新田國夫、上村伯人、西嶋公子、萩田均司、永井康徳、草場鉄周、黒岩卓夫、中嶋啓子、大川延也、金田弘子



理事会で行われた報告・審議の結果、会員の皆様方に直接関係の深いものをお知らせします。

◎岡山大会に対する参加、演題募集要項発送開始

詳しくは同冊子をご覧ください。実践交流会以外のシンポジウムや岡山市による市民公開講座なども決定されております。

◎実践交流会をデジタルデータベースが一部完成、閲覧を開始いたしました

過去の全国大会における実践交流会の発表内容についてホームページから閲覧出来るようになりました。

◎会員の皆様の個人情報の取扱いに関する規則、方針が承認されました。

個人情報の取り扱いについての方針については今号の○ページに掲載いたしました。ホームページから常時閲覧出来るようになりました。

新規購読のご案内

高齢者の住まいと介護・医療を考える

週刊 高齢者住宅新聞

～2014年4月2日号の主な特集内容～

- 新診療報酬 個別分析
- 新報酬における在宅医療サービスの行方
- 有力在宅医療機関医師のインタビュー
- 診療所緊急アンケート「新診療報酬 どう取り組む」
- 第6期介護保険制度改正分析 要支援サービスの行方
- 小規模デイサービス 今後の事業モデル 保険外ビジネスの可能性
- 介護事業者緊急アンケート「今後の介護事業モデル」
- サ付き住宅の行方 高齢者住宅向け金融商品
- ヘルスケアリートの動向

高齢者住宅新聞
媒体概要

- 発行形態 定期購読・タブロイド版(20ページ～)
毎週水曜日発行(月4回)
- 主要読者層 施設運営会社、介護サービス会社、医療法人、社会福祉法人、人材サービス、給食配食会社、不動産・建設会社、土地所有者、設備機器・器材、システム関連、金融関連、自治体ほか

年間購読料 **20,000円(税別)** ※送料込

TEL **03-3543-6852** ※高齢者住宅新聞購読係とご用命のうえ、お名前、会社名、ご連絡先、ご住所をお知らせ下さい。

ホームページ <http://koureisha-jutaku.com> [新聞購読申込](#)

メール info@koureisha-jutaku.com

FAX **03-3543-6853** 下記に必要事項をご記入の上FAX下さい。

購読お申し込みは
右記のいずれかの
方法で

株式会社高齢者住宅新聞社 〒104-0061 東京都中央区銀座8-12-15
TEL:03-3543-6852 FAX:03-3543-6853 <http://www.koureisha-jutaku.com>

NPO 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク

個人情報保護方針

個人情報について、“NPO 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク”は以下の保護方針を掲げ、法令に基づき会員の皆様の個人情報を保護致します。

NPO 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク（以下、「当会」という。）は、個人情報の安全・確実な管理は、課せられた社会的使命であると認識しております。当会の事業を推進する上での個人情報保護方針を以下のように定め、適切な運用を図り、個人情報の保護に努めます。

1. 個人情報の収集、利用について

1.1 当会が収集する個人情報の種類

当会は、次の種類の個人情報をお預かりします。

- ① 当会に加入され会員となった方の個人情報
- ② 当会の役職員の個人情報

1.2 当会が管理する個人情報の利用目的

当会がお預かりした個人情報は、以下の目的で利用いたします。

- ① 会員加入申込、資料請求等を行ってくださった方の個人情報は、当会の利用や加入のための資料送付・ご連絡の目的に限定して使用します。
- ② よりよい医療・介護を提供するために、会員の承諾を得てアンケート調査等を行う場合がありますが、その場合はアンケート発送と回収確認の目的に限定してこれを利用します。
- ③ 会員の自動振替のために、銀行口座等の情報をお預かりします。
- ④ 当会の役職員の個人情報は、法律上必要な諸手続き、業務連絡、を目的として利用します。
- ⑤ 当会の会員の個人情報は、当会の事業に関わる案内や資料の送付・御連絡の目的に限定して使用します。
- ⑥ その他、当会から委託を受け、あるいは取引を行うなど当会と関係する方の個人情報につきましても、その利用目的を限定してお預かりします。

1.3 個人情報収集に当たってのお約束

当会は、前項に該当しない個人情報を収集する場合、収集時に利用目的を本人にお伝えし、同意をいただいた方のみ収集いたします。

2. 個人情報の適正な管理及び第三者提供について

2.1 個人情報の管理体制について

当会は、お預かりした個人情報の紛失、破壊、改竄、漏洩等を防止するため、個人情報取り扱い業務に関する管理の体制を構築し、ルールを定めこれを遵守し、管理の強化に努めます。

2.2 個人情報の第三者提供について

当会は、事業・サービスに関連しない第三者への個人情報の提供を行いません。ただし、本人の同意がある場合、本人及び第三者の生命・健康・財産などの正当な利益を保護するために必要なときや法令に定めがある場合を除きます。

3. 法令の遵守について

当会は、個人情報保護に関する管理体制の活動を通して個人情報に関する法令・条例及びその他規範を特定し、これらを遵守する業務管理を徹底することで法令の遵守を確実にいたします。

4. 個人情報保護に関する取り組みの継続的改善に関すること

当会は、個人情報保護に関する管理体制の活動について、継続的に見直し、改善・向上に努めます。

5. この方針を文書化し、役職員、関係者に周知します

当会は、個人情報の確実な管理を行うため、役職員がその重要性について把握して業務に反映することが不可欠であると認識しております。

この個人情報保護方針は、文書化して、役職員はもとより関係者に周知し、個人情報管理の目的を達成することに努めます。また、ウェブサイト等を通じてこの方針を公開します。

5. 改廃について

この方針の改廃は理事会が行います。

NPO 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク 第21回全国の集い in 北海道 2015



テーマ: 地域を支えるための育てあい～フロンティアの地 北海道から～

日時 2015年10月11日(日)・12日(月) 祝日

会場 札幌コンベンションセンター
(〒003-0006 北海道札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1)

大会長: 草場 鉄周 (北海道家庭医療学センター 理事長)

第21回全国の集い事務局では会員の皆様から企画に関するご意見を募集しております。扱ってほしいテーマや内容などを下記メールアドレスまでお寄せください。

【運営事務局メールアドレス】 contact@frontier2015.hkdo.jp
下記の要項にそってメール作成のうえ送信をお願いいたします。

件名: 企画公募【第21回全国の集い】

メール本文は下記の項目をご記入ください。

氏名:

ご所属:

お電話番号:

メールアドレス

企画についてのご意見:

お寄せいただいたご意見は企画検討の際に参考にさせていただきます。企画の採用については実行委員会に一任いただけますようお願い申し上げます。



<お問い合わせ先>

第21回全国の集い運営事務局 マイス株式会社
〒060-0041 北海道札幌市中央区大通東7丁目18-2
EAST7ビル7F
TEL: 011-280-8008 FAX: 011-280-4000
E-mail: contact@frontier2015.hkdo.jp

活動予定

大阪プレ大会

平成26年7月13日(日)
場所: 大阪リバーサイドホテル
3F会議室

第5回理事会

平成26年8月24日(日)
場所: 未定

山口プレ大会

第1部 平成26年8月30日(土)
場所: はあと保育園

山口プレ大会

第2部 平成26年8月30日(土)
13:30～17:00
平成26年8月31日(日)
10:00～15:00

臨時理事会

平成26年9月13日(土)
場所: 岡山コンベンションセンター

第20回全国の集い in 岡山 2014

平成26年9月14日(日)・15日(月)
場所: 岡山コンベンションセンター

お詫び

演題募集要項の訂正及び追加

・第2日目/9月15日の会議室2011午前中

訂正 菜の花診療所→有限会社 菜の花

・第2日目/9月15日の会議室404

追加 時間帯8:00～9:00 NPO総会

風の萌

2014年7月10日発行(第026号)

頒 価: 1部50円 会員は無料

◆ 発行 特定非営利活動法人(NPO)
在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク

TEL: 052-848-8800 FAX: 052-848-8801

<http://www.home-care.ne.jp/net/> E-mail: zenkokunet@home-care.ne.jp
〒458-0007 愛知県名古屋緑区籠山3-119 カーサフクシマC-32号

◆ 編集「風の萌」編集委員

∞∞∞編集後記∞∞∞

先日までの真夏日が嘘の用に、すっかり梅雨らしい天気が続くようになりました。今年は例年よりも増して降水量が多いように感じます。

さて、岡山大会も開催が近くなり、各地でプレ大会の開催が続いております。是非会員の皆様のご参加を、事務局一同お待ちしております。

(東京事務局/等々力)